

WEEKLY REPORT

【例会場・事務局】

〒197-0832 東京都あきる野市上代継600
東京サマーランド スポーツクラブハウス
TEL.042-550-0747 FAX.042-550-0059

Rotary

第2580地区

ロータリアンの心に火をつけよう



世界に希望を生み出そう

“Get the Joy of Rotary”

東京秋川ロータリークラブ
2023-24年度 13号

2023年10月19日
第2348回例会

出席報告	会員	出席	欠席	免除	出席率
	46	29	16	1	64.44%

本日のテーマ

卓話

次回以降のプログラム

10月22日(日) ポリオデー
11月 2日(木) 全員協議会

第2347回の出席率訂正 会員46名 出席25名 メークアップ6名 欠席14名 免除1名 訂正出席率 68.89%

会長方針

希望ある未来に向かって 新しい一歩を! ~One step to a lively club~

本日のお客様

- ・あきる野青年会議所 飯島 大地 様
- ・乙戸 健太 様
- ・鈴木 友人 様

お客様ご挨拶

・あきる野青年会議所 飯島 大地 様
秋川流域花火大会を開催します。
令和5年11月18日(土)、場所は東京サマーランドです。
皆さまのお越しをお待ちしております。



飯島 大地 様

会長報告 齊藤 章浩 会長

- ・日の出少年野球連盟会長より、大会のご報告を頂きました。
- ・12月3日(日)に当クラブ野球チームとの試合が決定しました。
是非ご参加を。



幹事報告 坂谷 充孝 幹事

- ・東京目白RCよりクラブ幹事変更(増田 勲治 様に変更)のお知らせ
- ・東京青梅RCより例会日変更のお知らせ
11月7日(火)は移動例会、陸上自衛隊立川駐屯地にて
- ・国際ロータリー為替レート 10月 149円/1ドル
- ・多摩分区から合同例会が11月28日(火) パレスホテル立川にて
- ・11月2日(木)の例会は総会とします。
- ・今週22日(日)はポリオデーの開催となります。皆さまご参加下さい。



委員会報告

- ・米山奨学委員長 法理 規夫 君
米山記念奨学事業の資料として、豆辞典をお配りします。
皆さま、寄付による支援のほどよろしくお願い致します。
- ・ロータリー財団委員長 麻沼 恵 君
22日(日)にポリオデーを開催します。皆さまよろしくお集まり下さい。
21日(土)13時から準備をします。ご都合つく方はご協力下さい。
- ・その他 中村一広 君
劇団わらび座 きららホールにて小山 雄大 君 凱旋公演のお知らせ 12月16日



法理 規夫 君



麻沼 恵 君



中村 一広 君

— SAA委員会 — ニコニコ 発表

(乙戸 康博 君)

合計金額 **26,000円**



- ・齊藤 章浩 会長 中嶋市長、JCの皆さま 本日はようこそおいでくださいました。
- ・坂谷 充孝 幹事 中嶋市長 楽しい卓話を期待しております。
- ・平宮 力夫 君 フィリピン植林活動で無事帰りました。
- ・岡野 悦史 君 早退します。
- ・田中 龍樹 君 本人誕生祝いを頂いて
- ・島田 幸成 君 結婚祝いを頂いて
- ・秦 英準 君 結婚祝いを頂いて

— 卓話 — あきる野市長 中嶋 博幸 様

市政の一端をお話しさせていただきます。

(以下概要)

1 あきる野全体の都市ビジョン

- ・商業化、自然環境の活用のメリハリをつける
- ・伝統文化を生かしながら起業促進、事業誘致、事業継承等を図る

2 地域活性化とは

- ・若い人材が継続して活躍できる場が必要

3 地域別整備計画

- ・引田駅周辺の区画整理の早期竣工
- ・旧秋川高校跡地の企業誘致、開発計画の着手
- ・草花大橋の早期開通
- ・武蔵五日市駅前の整備

4 重点施策

- ・生産年齢層の増加と子育て支援の充実が最も重要
- ・企業誘致
- ・地域経済の活性化
- ・財政健全化

5 人口推移

- ・現在、79,600人。ゆるやかな減少が続く。
- ・年代別人口動向をみると、トータルは転出の方が多いが、30代から40代は転入の方が多。環境の良さ、不動産価格の手頃さが影響しているとみている。
- ・ターゲットを30代～40代の世帯に絞るのが良いと考えている。

6 財政安定化

- ・市民税、固定資産税が税収入の8割。ここでも、生産年齢層の増加が重要。
- ・法人税収入がたばこ税収入よりも少ない。企業誘致も積極的に取り組む。

7 令和4年度決算と前年度の対比

- ・市税収入は約4.8億増
- ・基金(家計に例えると貯金) 約5.3億円増
- ・起債(家計に例えると借金) 約11.5億円減

8 移住定住策に追い風あり

- ・リモートワークの普及
- ・仕事観の多様化
- ・良い環境下での子育て願望が増加

9 生産年齢層増加のために

- ・移住定住担当を配置した。既に250世帯が相談に来ている。40世帯に市内案内を実施した
- ・住まいの提供(空き家対策、利活用)
- ・子育て環境の充実

10 武蔵五日市駅前計画

- ・観光や地域活性化のために土地を確保したのが、現在駐車場になっているところ。
- ・以前あった駅前整備計画は、バブルの影響により頓挫した
- ・事業規模は以前よりも縮小して実施する(予算は当時計画の10分の1、利用する土地は3分の1)
- ・秋川流域の観光玄関口としてふさわしい駅前を目指す



中嶋 博幸 様



◆編集 週報委員会 担当 秦 英準